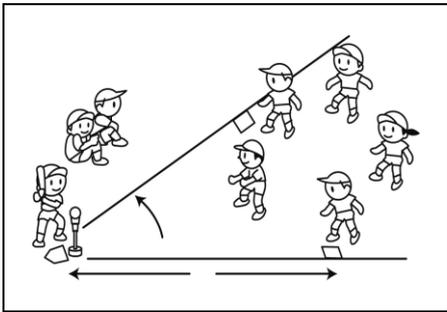


ティール

概要 野球に似たスポーツだが、投手はおらず、本塁のティーに乗せたボールをバットで打ってから試合が始まる。



対象				場所				時期			
小学校高学年以上				グラウンド				通年			
期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
	○		○	○			○	○	○		
活動人数 及び 時間						準備物					
○1チーム10人～15人（守備は10人、それ以外は打つだけ） ○1ゲーム30分（イニング数に応じ調整可能）						【青年の家で準備できる用具等】 ○ボール ○バット ○ティー（ゴム製で高さ調節可能） （団場で準備するものではありません）					

【競技方法】

- ①ジャンケンで先攻、後攻を決める。
- ②打者は、審判の「プレイ」の宣告後、ティーの上に置かれたボールを打つ。
- ③打者は打った後1塁を目指す。1塁、2塁、3塁と回ってホームを踏むと1点入る。
- ④アウトの規定は次のとおりとする。
 - 三振したとき
 - フライをキャッチしたとき
 - ゴロを捕球し、走者が向かうベースを走者より先に踏んだとき
- ⑤攻撃側の全ての打者が打撃を完了した時点で攻守交代。
- ⑥規定のイニングを終了したときに、得点の多いチームが勝ち。

【その他のルール及び留意点】

- 打者が空振りしたり、ティーだけを打った場合はストライク。2ストライク後はファールを含め三振となる。
- バントやプッシュバントは認められていない。ツーストライク後からこれを行ったときは、打者はアウトになる。
- 走者は、打者がボールを打つまで塁を離れてはいけない。違反するとアウトになる。
- 盗塁は認められていない。
- スライディングは禁止。違反するとアウトになる。
- 走者の1塁、2塁、3塁での駆け抜けは認められる（走者は塁を駆け抜けた後、進塁の意志がない場合にはタッチされてもアウトにならない）。

【活動のオススメポイント】

- 少人数でも大勢でも楽しめる。
- 投げたボールではなく、ティーに乗ったボールを打つので、野球が苦手な人にも親しみやすい。

